

# くろつち便り

今月の内容

新年の挨拶(会長)／野草折々65(マヅロ材ズキ)／料理教室(12/24)／Series学校現場②⑩／ごてれつの独り言⑦／新年会(1/28)／共助会GG大会(2/11)／労金友の会、旅行へのお誘い(3月)／次回金曜集会は2/2日/17:00～



↑会報QRコード

## 明けましておめでとうございます

生きてることが一番だ

会長 松尾広豊美



2024年の幕開け。今年が良い年であってほしいなと初日の出に手を合わせました。

その数時間後には震度7という能登地震。家屋は全壊・半壊し道路はいたるところで寸断され津波で流され壊され、コロナ前に訪れた能登半島の輪島とは様相が一変した有様をテレビ画面で見て驚かされました。

昨年はスポーツではWBC野球、ラグビー、バスケット等日本中が興奮し歓喜したものの数多くありました。

一方、日本各地に大雨による

大災害が次々に起こり、夏の異常気象、そして能登、北海道、千葉茨城を中心とする地震による災害も数限りなくありました。

世界をみてもロシアとウクライナ、イスラエルとハマスの終わりのみえない戦争。国内をみれば自民党の派閥によるパーティー券のキックバック問題と政治と金の問題が再燃しています。

県内では川内原発の20年延長問題も私たちの反対を押し切り、県民投票を実施することなく決定されました。馬毛島を中心として奄美諸島の軍事基地化が確実に進行しています。

いろいろな出来事があります

が、それでも私たちは生きています。物分りの悪い、物言う年寄りであり続けたいと思っています。



だから今年を生き抜きましょう。

### 当面の行事

#### 新年会

日：1月28日  
会場：千成本店

#### 共助会GG大会

日：2月11日(予備18日)  
時：13時～15時  
・詳細は別紙で



### 旅行へのお誘い

- ・主催 労金友の会
- ・3月27日(水)～28日(木)
- ・熊本、人吉(宿泊)方面
- ・代金は2万円
- ・詳細は別紙で



「(何だこりゃ)せめて一言と思いい「時間になつたけどいいですか。」「と時間設定の問題と、臨時的任用職員の人事について要望した。説明会が終わってしばらくすると1年部の先生方が何やら慌ただしい。「どうして...?」などと不満そうな声が聞こえてきた。事情を聞くと、体調不良で担任が休んだクラスの全児童に、来週の学習計画を他の先生方で分担し、連絡するように...」

「安心メールは何のためにあるのか?」と問うと、「こういうときの安心メールの例がない。」「しかも、前もついでに...」と聞くと、「先生方も同じように対処してもらった。」と言った。以前と言うことは今年来た校長の考えではないとすぐ察した。(多分教頭であろう...)

「安心メールで流せば済むこと、前例がないと言つことなど関係ない。さらに「業務改善」と口ばかりでこの指示は大きな負担だ。」とい

「安心メールは何のためにあるのか?」と問うと、「こういうときの安心メールの例がない。」「しかも、前もついでに...」と聞くと、「先生方も同じように対処してもらった。」と言った。以前と言うことは今年来た校長の考えではないとすぐ察した。(多分教頭であろう...)

「安心メールは何のためにあるのか?」と問うと、「こういうときの安心メールの例がない。」「しかも、前もついでに...」と聞くと、「先生方も同じように対処してもらった。」と言った。以前と言うことは今年来た校長の考えではないとすぐ察した。(多分教頭であろう...)

「安心メールは何のためにあるのか?」と問うと、「こういうときの安心メールの例がない。」「しかも、前もついでに...」と聞くと、「先生方も同じように対処してもらった。」と言った。以前と言うことは今年来た校長の考えではないとすぐ察した。(多分教頭であろう...)

「(何だこりゃ)せめて一言と思いい「時間になつたけどいいですか。」「と時間設定の問題と、臨時的任用職員の人事について要望した。説明会が終わってしばらくすると1年部の先生方が何やら慌ただしい。「どうして...?」などと不満そうな声が聞こえてきた。事情を聞くと、体調不良で担任が休んだクラスの全児童に、来週の学習計画を他の先生方で分担し、連絡するように...」

「安心メールは何のためにあるのか?」と問うと、「こういうときの安心メールの例がない。」「しかも、前もついでに...」と聞くと、「先生方も同じように対処してもらった。」と言った。以前と言うことは今年来た校長の考えではないとすぐ察した。(多分教頭であろう...)

「安心メールは何のためにあるのか?」と問うと、「こういうときの安心メールの例がない。」「しかも、前もついでに...」と聞くと、「先生方も同じように対処してもらった。」と言った。以前と言うことは今年来た校長の考えではないとすぐ察した。(多分教頭であろう...)

学校現場から  
シリーズ そののち  
寿北小 関下俊郎



いつまで続く再任用...パートの



働き方の改善を!

## 共助会料理教室を終えて

教職員共助会肝属地区運営委員会主催の料理教室を12月24日(日)実施いたしました。肝属地区共助会ではこれまで20年以上にわたって、8月の教育講演会、10月のボウリング大会、2月のグラウンドゴルフ大会と、この3つの活動を主に続けてきております。現職の皆さんはもちろんですが、くろつち会の皆さんのご協力それぞれの活動を盛り上げてもらっております。

近年、これらの活動に加えて、12月に料理教室を開催しています。今回も鹿屋東地区学習センター調理室(6テーブル、最大24名)で、ソバ打ち、サツマイモご飯、ピーマンとチーズの肉巻き、焼きブラウニー作りに12名

の女性陣が参加してくださいました。すべての流れを一人一人体験してもらうということで12名はちょうどいい人数になりました。10割そば打ちでは、こんなに簡単に作れるのだと皆さん感心されていました。副菜作り、お菓子作りと3人ずつのグループで手際よく進んでいく様子を見ながら、さすがと思うことでした。

講師はふくれ菓子作りなどで活躍されている郷原ツル子さんでした。てきぱきと指導されて作業も順調に進んで行きました。9時半開始で11時半にはすべて完成、そして全員で食事会になりました。私もお相伴させていただきました。ソバはぶつ

ぶつ切れることもなくとても美味しく出来上がっておいしかったです。サツマイモご飯は皮付きのままです。私にとっては懐かしい味となりました。講師の故郷から持ってこられたピーマンとチーズの肉巻きは、ピーマンの苦手な子どもたちも喜んで食べるのではと思うことでした。製菓用チョコレートなどを材料に出来上がった焼きブラウニーで食事会は終了となりました。

来年度から共助会肝属地区運営委員会と曾於地区運営委員会は大隅地区運営委員会として一つになりますが、活動そのものはこれまでと変わらず、肝属地区は肝属地区で、曾於地区は曾於地区で行います。今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

共助会肝属地区事務局 矢野務



## ぶつくさ言う人 ごでれつの抽り言

27

### ◆柳の下の泥鰌

米10キロの米粒を考えた親子がいた。結論から言うと約48万粒になったという。すると米粒100万粒は20キロよりやや多い。その中から無作為に選んだ1個が特定の米粒である確率が100万分の1で、かなり希有だ。宝くじで2等というとその2.5倍で希有中の希有、まして1等を当てるというのは、その20倍、米400キロ(米俵約6.7俵)

の中の米1粒を偶然選ぶということだから気が遠くなる値だ。

(ちなみに軽トラの最大積載量は運転手を除いて350キロだそう)

前号のくろつち便りで、幸運が続いたので宝くじを買った話を書いた。諺「二度あることは三度ある」は、やはり不運が重なるという意味であって、幸運が続くという意味ではなかった。宝くじ大当たりは夢のまた夢。柳の下にいつも泥鰌がいるわけではないというのは分かっていたが。当選額は6等一枚と7等2枚で3600円ぼっちだった。(折も折、石川の大地震、

## お悔やみ申し上げます

最近永眠された方々のご芳名です。

- 岩田都詩夫様 月
  - 谷口信敬様 12月
  - 平原昭彦様(90才) 12月
  - 上木三子様 10月
- 謹んでご冥福をお祈り致します。

毎日目にする光景に目頭が熱くなってくる。当選金3千円余に少し色を付けて引き換え開始日8日に義援金にした。(楯園)



## 野草折々-65-

飯山春男さん紹介の身近な植物シリーズ

### メジロホオズキ (シソ科)



暖地の海近くの林に生える多年草。晩秋に実は赤く熟し、たまに果実の先端に白色の点が見られることから目白酸漿と名付けられた。

2023年11月  
指宿市新永吉町(池田湖の近く)

